



平成28年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年7月29日

上場会社名 リリカラ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9827 URL <http://www.lilycolor.co.jp>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 山田 俊之  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役専務執行役員（氏名） 佐藤 伸男 (TEL) 03-3366-7845  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第2四半期の業績（平成28年1月1日～平成28年6月30日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第2四半期	16,611	△13.0	63	△87.2	31	△92.9	△52	—
27年12月期第2四半期	19,082	6.6	496	—	450	—	270	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年12月期第2四半期	△4.28		—					
27年12月期第2四半期	21.97		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第2四半期	20,525	6,258	30.5
27年12月期	20,507	6,376	31.1

(参考) 自己資本 28年12月期第2四半期 6,258百万円 27年12月期 6,376百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年12月期	—	0.00			
28年12月期(予想)			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の業績予想（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,100	△3.9	470	△37.9	360	△45.8	180	△57.3	14.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年12月期2Q	12,662,100株	27年12月期	12,662,100株
28年12月期2Q	364,734株	27年12月期	364,534株
28年12月期2Q	12,297,482株	27年12月期2Q	12,299,007株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想等の前提となる条件等については、P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新興国の景気減速に加え、英国のEU離脱問題等が発生したことから株価や為替は一段と不安定になり、企業収益や個人消費に足踏み状態がみられ、景気の先行きは不透明さを増しております。

インテリア業界におきましては、重要な指標である新設住宅着工戸数は、年初来、前年対比で連続して増加しておりますが、首都圏におけるマンション販売戸数の減少等、先行きについては予断を許さない状況が続くものと見込んでおります。

このような環境のもとで、当社の売上高は前年同期比13.0%減の16,611百万円、営業利益は前年同期比87.2%減の63百万円、経常利益は前年同期比92.9%減の31百万円、四半期純損失は52百万円（前年同期は四半期純利益270百万円）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

#### ① インテリア事業

壁装材は5月に住宅、非住宅全てのニーズに応えるビニル壁紙のフラッグシップカタログ“ライト”を発行、床材は、1月に住宅の水廻りをはじめ、さまざまなスペースにお使いいただける見本帳“クッションフロア”を発行した他、壁装材見本帳“V-ウォール”、“ウィル”“らくらくリフォームプレミアム”、カーテン見本帳“サーラ”等を増冊発行し拡販に努め、売上高は前年同期比2.7%減の13,861百万円となり、セグメント利益は前年同期比66.5%減の37百万円となりました。

#### ② スペースソリューション事業

顧客企業のリニューアル、移転等に対する投資意欲の回復、顧客企業に対するより細やかなサービスの提供に努めましたが、大型物件が減少したことから売上高は前年同期比43.2%減の2,750百万円となり、セグメント利益は前年同期比93.3%減の25百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期会計期間末の総資産は前事業年度末比18百万円増の20,525百万円となりました。

流動資産は前事業年度末比95百万円増の15,640百万円となりました。これは現金及び預金の減少(681百万円)を除く全ての勘定科目の増加によるものであります。固定資産は前事業年度末比77百万円減の4,884百万円となりました。これは主に投資有価証券(投資その他の資産「その他」)の減少(84百万円)によるものであります。

負債総額は前事業年度末比136百万円増の14,266百万円となりました。流動負債は前事業年度末比236百万円増の12,422百万円となりました。これは未払法人税等の減少(198百万円)等の減少要因はありましたが、主に短期借入金(328百万円)の増加、未払金(「その他」)の増加(210百万円)によるものであります。固定負債は前事業年度末比100百万円減の1,844百万円となりました。これは主に長期借入金の減少(100百万円)によるものであります。

純資産は前事業年度末比118百万円減の6,258百万円となりました。これは主に評価・換算差額等の減少(65百万円)、利益剰余金の減少(52百万円)によるものであります。なお、自己資本比率は30.5%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期の業績予想に関しては、平成28年2月12日に開示いたしました「平成27年12月期決算短信(非連結)」からの変更は行っておりません。

なお、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要性が生じた場合には、適切に開示してまいります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第2四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,383,721	4,702,497
受取手形及び売掛金	5,803,259	5,994,576
電子記録債権	372,401	501,994
商品	2,363,633	2,670,004
その他	1,629,385	1,774,058
貸倒引当金	△7,244	△2,239
流動資産合計	15,545,157	15,640,891
固定資産		
有形固定資産	1,575,174	1,552,421
無形固定資産	169,499	134,905
投資その他の資産		
差入保証金	1,745,355	1,773,366
その他	1,548,271	1,500,588
貸倒引当金	△76,336	△77,026
投資その他の資産合計	3,217,290	3,196,927
固定資産合計	4,961,964	4,884,254
資産合計	20,507,121	20,525,146
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,370,303	9,180,423
短期借入金	380,200	709,100
1年内償還予定の社債	235,000	215,000
1年内返済予定の長期借入金	616,580	711,960
未払法人税等	263,738	65,275
賞与引当金	148,388	146,723
独占禁止法関連引当金	77,000	77,000
損害賠償引当金	60,000	60,000
その他	1,034,110	1,256,823
流動負債合計	12,185,320	12,422,305
固定負債		
社債	342,500	430,000
長期借入金	891,870	790,890
退職給付引当金	355,140	347,948
資産除去債務	61,536	62,111
その他	294,338	213,686
固定負債合計	1,945,386	1,844,635
負債合計	14,130,707	14,266,941

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,335,500	3,335,500
資本剰余金	2,362,793	2,362,793
利益剰余金	543,776	491,129
自己株式	△60,178	△60,203
株主資本合計	6,181,890	6,129,219
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	194,523	128,985
評価・換算差額等合計	194,523	128,985
純資産合計	6,376,414	6,258,205
負債純資産合計	20,507,121	20,525,146

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
売上高	19,082,910	16,611,521
売上原価	14,314,271	12,263,729
売上総利益	4,768,638	4,347,792
販売費及び一般管理費	4,272,185	4,284,064
営業利益	496,453	63,727
営業外収益		
受取利息	2,036	1,008
受取配当金	4,339	4,052
不動産賃貸料	13,510	11,103
受取保険金	100	7,151
その他	10,304	5,941
営業外収益合計	30,290	29,257
営業外費用		
支払利息	22,657	17,239
手形売却損	21,705	18,247
電子記録債権売却損	5,751	7,348
不動産賃貸費用	14,889	11,112
その他	11,148	7,230
営業外費用合計	76,152	61,178
経常利益	450,591	31,805
特別利益		
固定資産売却益	-	5,859
特別利益合計	-	5,859
特別損失		
独占禁止法関連引当金繰入額	77,000	-
特別損失合計	77,000	-
税引前四半期純利益	373,591	37,664
法人税、住民税及び事業税	103,435	41,876
法人税等調整額	-	48,435
法人税等合計	103,435	90,311
四半期純利益又は四半期純損失(△)	270,156	△52,646



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	373,591	37,664
減価償却費	54,593	55,818
ソフトウェア償却費	44,567	37,203
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△779	△4,314
賞与引当金の増減額(△は減少)	73,133	△1,665
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△11,361	△7,192
独占禁止法関連引当金の増減額(△は減少)	77,000	-
受取利息及び受取配当金	△6,375	△5,060
支払利息	22,657	17,239
賃貸不動産売却損益(△は益)	-	△5,859
売上債権の増減額(△は増加)	△1,546,414	△320,909
たな卸資産の増減額(△は増加)	△138,359	△292,773
前渡金の増減額(△は増加)	107,106	△69,120
未収入金の増減額(△は増加)	39,998	△36,784
長期・前払見本帳費及び見本帳製作仮勘定の増減額(△は増加)	△110,662	△159,076
破産更生債権等の増減額(△は増加)	448	△639
差入保証金の増減額(△は増加)	-	△402,338
仕入債務の増減額(△は減少)	741,783	△189,880
未払金の増減額(△は減少)	5,490	214,208
未払消費税等の増減額(△は減少)	△38,638	△71,096
前受金の増減額(△は減少)	△390,657	179,030
固定資産購入等支払手形の増減額(△は減少)	251,163	△87,866
その他	42,257	11,427
小計	△409,458	△1,101,983
利息及び配当金の受取額	4,898	4,549
利息の支払額	△23,935	△18,786
法人税等の支払額	△36,641	△247,556
営業活動によるキャッシュ・フロー	△465,136	△1,363,775
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△19,581	△30,629
無形固定資産の取得による支出	△184	△2,610
投資有価証券の取得による支出	△5,098	△7,765
貸付金の回収による収入	3,300	3,300
賃貸不動産の売却による収入	-	28,902
差入保証金の差入による支出	△3,930	△8,352
差入保証金の回収による収入	78,920	382,680
保険積立金の積立による支出	△3,382	△4,905
その他	△1,605	△1,167
投資活動によるキャッシュ・フロー	48,438	359,452

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	600,000	740,000
短期借入金の返済による支出	△367,400	△411,100
長期借入れによる収入	290,000	360,000
長期借入金の返済による支出	△312,874	△365,600
社債の発行による収入	195,673	197,182
社債の償還による支出	△120,000	△132,500
リース債務の返済による支出	△72,728	△64,859
自己株式の取得による支出	△190	△25
財務活動によるキャッシュ・フロー	212,479	323,098
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△204,219	△681,224
現金及び現金同等物の期首残高	4,598,815	5,383,721
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,394,596	4,702,497

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。